

令和4年度  
(令和5年度入学生)

# 入学試験問題

◆ 推薦入学試験 ◆

試験日 令和4年11月9日

学科試験科目 「国語総合（現代文のみ）」  
「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ（リスニングは除く）」

◆ 一般入学試験 ◆

試験日 令和5年1月11日

学科試験科目 「国語総合（現代文のみ）」  
「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ（リスニングは除く）」  
「数学Ⅰ・数学A」

〈 静岡看護専門学校 〉

〒422-8074  
静岡市駿河区南八幡町8-1  
TEL：(054) 288-1230  
FAX：(054) 288-1390  
Mail：szk-kango@city.shizuoka.lg.jp

〈 清水看護専門学校 〉

〒424-0911  
静岡市清水区宮加三1221-5  
TEL：(054) 336-1136  
FAX：(054) 336-1135  
Mail：smz-kango@city.shizuoka.lg.jp

(推薦) 静岡市立静岡看護専門学校

令和五年度生 入学試験問題 (国語総合)

(答えは全て別紙の解答用紙に記入すること)

受験番号

氏名

一 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

生れつき、私は運動神経がなくて、スポーツらしいことは何もできないが、どういうわけか、泳ぎだけは割にする。多分、子供の頃海辺に育ったせいだろう。

旅をするときも、水着だけは忘れずに持って行く。最近では肥りすぎたので、健康のことも考え、週に三、四日は泳ぐ。泳ぐといっても一キロぐらい、プールでばたばたやるだけで、その恰好は、溺れかかった招き猫のようなものであるらしいのだが、幸いプールには天井にも壁にも鏡がないので、自分の姿は見えないのである。

<sup>1</sup>不思議なことだが、こんな下手な泳ぎでも、水の中でほんのときたまだが、自分もしかしたら魚ではないかと思ったりするのはどういうわけであろう。腕が水を掻いたり、脚が水を蹴ったりするとき、まるで自分の意志とは無関係にそれらが動き、からだが浮いたり沈んだりして、ひどくゆったりとした気分になることがある。

ばしゃんと時でもないときに脚が水を跳ね上げたりすると、いつそうそんな気がする。こんなことを言うと、いかにも水泳の達人のような感じがしないでもないが、決してそういうことではない。ただ、生きものの遠い記憶として、ずっとむかし、自分は水の中で生きていたことがあったのではないかというような感じがするのだ。

<sup>2</sup>作品を書いているときも、これとよく似た気分にあ<sup>3</sup>オチイっていることがよくある。何か言葉を呟いているとき、その言葉は、自分で見つけたものではなく、どこからかやって来るような気がするのである。

どうしてそんな意味のことがそこに持ち出されなければならないのか、自分でもよくわからないが、気がついてみるとすでに文章になっっている。朦朧とした中で、何かえたいの知れないものの力が自分に働きかけて、神がかり的に妙なことを言っているということがよくある。

それは他人が見れば、溺れかかった招き猫の泳ぎと同じで、かなり滑稽な姿ではあるに違いないのだが、とにかく、<sup>4</sup>妙な力につき動かされて知らず知らず言葉が出てくるといった感じがあ

る。他人の評価はさておいて、自分では、さてこれは詩神というものらしいと思い、そういう状態にオチイったときは、一種の癲癩症状でもかかっても書き続けることにしている。

だが、<sup>5</sup>そういうことはそれほど長くは続かず、そのうちすうっと力が抜けてしまい、あとはぐったりして、放心状態になり、時間が経ってそこを読み直しても、なぜこんなことを書いたのか<sup>6</sup>ケイロを辿れないことがよくある。

しかし、妙につながっているので、<sup>7</sup>そのまま残しておいてもよいと思うのだ。こういった感じ

は、私に限らず、多くの芸術家の体験することだろうと思う。つまり言葉は自分の中からしぼり出すのではなく、むしろから勝手に押し寄せてくるといったほうがよい。

自分で無理矢理しぼり出そうと思うようなときは、碌なものを書けない、持続力すらが靈感に近いものだと言える。

多分、芸術家とはなろうとして、あるいはなりたいと思っただけではなく、ほとんど運命的な、好むと好まざるとにかかわらず、それ以外に在りようのない喘ぎで生きるしかない人間を言うのである。

もちろん、6。こういつた瞬間は、どの人間にも多かれ少なかれあるもので、そんな瞬間のことを、人は虫が知らせるとか、妙な予感がするとかいうのではないかと思う。

この一種狐憑きに似た症状は、一時的には精神病に近い極度に昂奮した状態で、その状態があまり長く続けば、多分心身ともに7。スイジャクして、人格そのものが崩壊するのではないかと思われる。

なぜなら、その異常な集中力は、自然に外界に反応する日常的な反射神経を停止させてしまい、実際の生存に適さない夢遊状態になってしまうからだ。

私は自分の書いた作品を、完成した後は滅多に目を通すことがなく、またそれを要求されると、ひどく恥ずかしく、読むに耐えないものが多い。いったい、どうしてそんなことを書いたのか、自分自身もそのときの心理状態が A であることがしばしばある。そして、苦勞して、その言葉の奥にある糸を手繰りながら、今、それと同じ文章を書こうとしても二度と書けないだろうという気がする。

暴力的で、挑戦的な表現などはことにそうであり、まるで他人事のように驚き呆れて、ときには感心したりもするのである。

そういうわけで、7。私は書いていないときは、全くべつの人間である。ステイヴンソンの「ジキル博士とハイド氏」という小説があるが、作品を書いているときは、魔法の薬物ならぬ魔術に魅入られたように、自分の「ギョウソウ」が一変しているのに怯えることがある。

そこで私はその怯えから解放されようとして、日常的にはできるだけごく普通の市民生活をすることを心掛け、辛うじて精神の平衡を保っている。

かなり才能のある作家で、日常生活が全く破滅している人もあるが、そういう人は、作品が次第にスイジャクしていくのが普通で、丁度、泳いでいるうちに自分はほんとうに魚になってしまったと思ひ、水の中で肺で呼吸して溺れてしまうようなものである。

8。詩神の訪れが全くなくなることは作家の死を意味するが、さりとてのべつまくなし詩神に同居されたのでは身が持たない。

詩神とは多分、作品を作品たらしめている精髓のようなものであろう。それは作品の核になる部分ではあるが、その核のまわりの余分の部分はやはり必要である。心臓が動物の「チュウスイウ」だとは言っても、切り離された心臓のひとつがガラスのケースの中で脈打っていたところで、どうしようもない。

B この魔物めいた力に呼び寄せられるものは、べつの言い方をするなら、9。通常の状態では所有することのできない「他人の言葉」ということもできる。もちろん他人の言葉は日常生活において、ごく表面的なものとしてはしばしば耳にすることができのだが、それは風のように通りすぎるだけでその背後にかくれている深い根を探ることはできないのが普通である。

C、それが何かした拍子に自分自身のひきずっている根の先端と絡み合った形で、不意にずるずるとひきずり出されてくるというようなことではないかと思う。

D 突然、自分では背負い切れない重みを異常な力で汲み上げようとして、疲労にうちひしがれる、ということになるらしい。E、片方では自分という個体の欲望が必死になって、その他の言葉を埋没させようと、足で土をかけてふんばっている。  
ひどい格闘である。

〔大庭みな子全集〕第8巻所収「魔神」に拠る〕

【問一】傍線 a・b・c・d・e のカタカナを漢字に直しなさい。

- a オチイ      b ケイロ      c スイジャク  
d ギョウソウ      e チュウスウブ

【問二】傍線 1 「不思議なこと」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 自分の意志とは関係なく、腕が水を掻き、脚が水を蹴ったりすることがある。
- 2 水中での泳ぐ姿が見えないために、大いにゆったりとした気分になっている。
- 3 太古からの記憶として、自分は水中を魚のように泳いでいたような気がする。
- 4 水中で浮き沈みしている間、以前、魚であった記憶がいくたびとなく訪れる。

【問三】傍線 2 「作品を書いているとき」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 自分でも理解できないような言葉を書き続けていると、不思議な力が湧きあがってきて書く意欲が湧いてくる。
- 2 どこからかやってくる妙な力につき動かされて生まれた言葉を、そのまま受け入れる態度を滑稽に感じている。
- 3 言葉を書くという自覚とは何の関わりもなく訪れて来る力によって、意識がはつきりしない状態となっている。
- 4 自分の書いている言葉は、本来自分の中にあつたものではなく、先人の言葉をそのまま引用している気がする。

【問四】傍線 3 「妙な力につき動かされて知らず知らず言葉が出てくる」状態を象徴的に示す言葉を十字前後で文章の中からそのまま抜き出しなさい。

【問五】傍線 4 「そういうこと」の説明として適切な部分を文章の中から抜き出し、最初と最後の言葉を五文字ずつ記しなさい。

【問六】傍線5「そのまま残しておいてもよいと思うのだ」の理由として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 書かれている言葉はどこからか訪れてきたものであるけれども、無理に書こうとした言葉と同等の価値があるから。
- 2 自分で意図して書いた言葉ではないけれども、背後にかくれている根元的な問題がおのずと現れていると思うから。
- 3 言葉は偶然の働きによって生まれたけれども、同じレベルの言葉の再生産を望むことはほぼ不可能だと考えるから。
- 4 本来の自分の言葉ではないと反省しつつ、極く自然に訪れた言葉こそ大切なものだという思いにかられているから。

【問七】傍線6「こういった瞬間」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 書くことに集中するあまり、反射神経がにぶくなり、持続力さえも靈感に頼るしかないと考えて生きている瞬間。
- 2 極度に緊張した状態が長く持続するので、人格の崩壊と実際の生存への怯えを抱きながら言葉を選択する瞬間。
- 3 作家としての存在意義は芸術家の場合と同様であるとして、人間の喘ぎにも似た苦悩を書くことに集中する瞬間。
- 4 必死に考えた末に創りだされた言葉ではなく、未知の世界から自然発生的に言葉が生まれることを実感する瞬間。

【問八】空欄Aに入る言葉として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 不可測
- 2 不可欠
- 3 不可解
- 4 不可視
- 5 不可避

【問九】傍線7「私は書いていないときは、全くべつの人間である」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 作品の中に示された暴力的で挑戦的な言葉をしないように、日常生活では小説とは違う会話を心掛けている。
- 2 人間の根元に関わる仕事からは距離を置き、普段の生活の中に満たされる事柄を大切に生きて生きようとする。
- 3 日常生活が破綻しないように、自分の顔形にも気を配り、解放された気分になるように常に注意をしている。
- 4 作家である以前にひとりの人間として生きることが大切であると考え、自分の作品を読まない決めてしている。

【問十】傍線8「詩神の訪れが全くなくなることは作家の死を意味する」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 意識の外側にあつて作品の成立に欠くことのできない力を感じできない時、作家は存在意義を失っている。
- 2 霊妙で不思議な力の訪れを待つことができなくなる時、作家は書く作業をそこで断念しなければならぬ。
- 3 作品を構成する主要な部分とそれをとり巻く部分の両方を保持できなくなった時、作家生命は危機にある。
- 4 人間の根元的な事に触れ合う表現をすることができなくなった時、作家は別の生き方を選択する事となる。

【問十一】傍線9「通常の状態では所有することのできない『他人の言葉』ということもできる」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 自分の中に隠れている課題が魔物めいた言葉の力によって、解決の糸口を引き出し、てくるのが連続的に起きる。
- 2 他人の言葉の背後にかくれているうごめきが自分の中にも在ることに気づいてお互いに探り当てようとしている。
- 3 自分の心の奥にうごめいているものの正体を他人の何気ない言葉が指し示し、次々に明らかにすることがある。
- 4 他人の中にあるうごめきが自分の抱泥している事柄と深くつながり合い、言葉の奥にあるものを引き出し、てくる。

【問十二】空欄B・C・D・Eに入る言葉として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 だから
- 2 ところで
- 3 つまり
- 4 ところが
- 5 いわば

(推薦) 静岡市立静岡看護専門学校

令和5年度生入学試験問題

(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ)

※答えは全て解答用紙に記入すること

受験番号

氏名

第1問 次の対話文を読んで、設問に答えなさい。

*Ikkei, Carly and Seth are chatting during a coffee break at the office:*

Carly: Did you guys hear that Bill from the marketing department is retiring?

Ikkei: Well, he is 65 years old. 1. \_\_\_\_\_ the standard retirement age, right?

Seth: Yeah, but things are 2. \_\_\_\_\_. Take my grandpa, for example. He was a doctor and spent some time working in Germany, where he picked 3. \_\_\_\_\_ the language. He retired from practicing medicine when he was 50. Now he makes good 4. \_\_\_\_\_ working just a little as a freelance translator for German medical companies.

Carly: My grandparents did something a little 5. \_\_\_\_\_, too. They retired at a normal age, but they sold their house to travel around the world. They pay 6. \_\_\_\_\_ everything by taking professional photos and selling them.

Ikkei: Oh wow, you can do that?!

Carly: Yeah, but it's not 7. \_\_\_\_\_. They spent a lot of time meeting people to find customers and improving their photography 8. \_\_\_\_\_.

Seth: OK, I am definitely going to sign up for an online photography course. That 9. \_\_\_\_\_ awesome!

Carly: What about your grandparents, Ikkei? Are they retired?

Ikkei: My grandfather on my father's side worked his entire career at one 10. \_\_\_\_\_ and retired when he was 60. I think he just watches TV with my grandma and occasionally plays golf. But my mom's 11. \_\_\_\_\_ are business owners. They run an Izakaya which is a Japanese-style pub. They are still 12. \_\_\_\_\_!

Seth: Good for them!

(Adapted from: Alexander Farrell. 2022. *America Today: Culture, Society and History*. Shohakusha)

設問1 本文中の下線部 1～12 に入れるのに最も適切な語をそれぞれ下のア～ウの中から1つ選び記号で答えなさい。

- |                 |                 |              |
|-----------------|-----------------|--------------|
| 1. ア. That's    | イ. What's       | ウ. When's    |
| 2. ア. changing  | イ. different    | ウ. difficult |
| 3. ア. all       | イ. out          | ウ. up        |
| 4. ア. decisions | イ. money        | ウ. sense     |
| 5. ア. bit       | イ. less         | ウ. unusual   |
| 6. ア. for       | イ. us           | ウ. you       |
| 7. ア. easy      | イ. ours         | ウ. possible  |
| 8. ア. contests  | イ. skills       | ウ. studio    |
| 9. ア. becomes   | イ. means        | ウ. sounds    |
| 10. ア. company  | イ. end          | ウ. period    |
| 11. ア. brothers | イ. grandparents | ウ. parents   |
| 12. ア. drinking | イ. energetic    | ウ. retiring  |

設問2 次の問いに、10～15 語程度の英文で答えなさい。

What do you want to be doing fifty years from now?

第2問 次の1～10の英文の下線部に入れるのに最も適切なものを下のア～ウから1つ選び記号で答えなさい。

1. I lost my phone. I might have to get \_\_\_\_\_ new one.  
ア. a                              イ. that                              ウ. the
2. Pour the pancake mix into the \_\_\_\_\_ first, and then some milk.  
ア. ball                              イ. bowl                              ウ. boy
3. We all \_\_\_\_\_ that Shimizu S-Pulse will win this match tonight.  
ア. hope                              イ. wish                              ウ. wonder
4. In case we need to reach you, can you \_\_\_\_\_ us your cell number?  
ア. give                              イ. have                              ウ. teach
5. Queen Elizabeth II passed \_\_\_\_\_ on September 8, 2022 at the age of 96.  
ア. away                              イ. out                              ウ. up



6. Britney \_\_\_\_\_ her long-term boyfriend Sam this spring.  
ア. get married                      イ. married                      ウ. married with
7. Green energy comes \_\_\_\_\_ natural resources, such as sunlight, wind or water.  
ア. before                      イ. from                      ウ. into
8. I think my daughter is way \_\_\_\_\_ old for this kind of stuff, but she still watches Doraemon.  
ア. enough                      イ. too                      ウ. very
9. Teachers should be able to explain things in such a way \_\_\_\_\_ they make sense to their students.  
ア. how                      イ. that                      ウ. when
10. A: If you don't speak English well, I can speak in Chinese.  
B: We're not Chinese, \_\_\_\_\_. We're Japanese.  
ア. actually                      イ. anyway                      ウ. however

第3問 次の2つの対話文の下線部 a~d に適切な表現を補い、続く日本語の文と同様の内容になるように英文を完成させなさい。

1. A: Do you remember this song a. \_\_\_\_\_ childhood?  
[私たちの子供のころの歌なんだけど覚えてる?]  
B: Of course I do. Let's sing it b. \_\_\_\_\_ the good old days.  
[もちろんだよ。昔みたいに一緒に歌おうよ。]
2. A: I'm sorry. I was supposed c. \_\_\_\_\_ you here today.  
[ごめんなさい。今日は私が乗せてくることになっていたのに。]  
B: It's okay. My dad picked me up d. \_\_\_\_\_ way from work.  
[大丈夫です。父が仕事帰りに迎えに寄ってくれたので。]

(一般) 静岡市立静岡看護専門学校

令和五年度生 入学試験問題 (国語総合)

(答えは全て別紙の解答用紙に記入すること)

受験番号

氏名

一 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

「道」というのは、書いたり思ったり口に出したりするだけで、さまざまな思いが伸びていく言葉だ。ひとを通すだけでなく、<sup>a</sup>ソウネンも通す。

地上にある、土地の裂け目としての一本の道。ひとがそこに立つとき、前と後ろに道が伸びる。どこから来て、どこへ行くのか。道はいつから道になったのだろう。

わたしは東京の江東区生まれである。大正十二年の関東大震災では大きな被害を受け、そのとき街の区画整理が進んだらしい。小さいころから、わたしは碁盤の目のなかに住んでいるようなものだった。わたしの知る道はどれもまっすぐで、生活圏のなかに曲がりくねった道というものも存在していなかった。ほとんどすべての目的地は直線に進み、直角に曲がることによって行き着ける。こういう<sup>1</sup>単純で合理的な町の構造は、長年暮らすうちに、わたしの身体にすっかりしみこんだように思う。

やがてわたしは生まれた町を出て世田谷や渋谷に暮らすことになったが、そのときまず、とまどったのは、曲がりくねった道のつくる土地の構造だった。道の曲線に混乱させられて、自分が今、どの方向に向かって歩いているのか、皆目わからない。実際いつも思ってもみないところへ運ばれてしまうのだ。それを楽しむ余裕もなく、わたしはほとんど、山の手の地の、道という道を憎んでいた。

<sup>2</sup>あのととき身体が感じたときとまどいと違和感は、数年暮らした今もそれほど変わらない。

道を歩くということとは、いったい、どういうことだろう。碁盤の目のなかに暮らしていたころ、わたしはひとつの道を歩きながら、同時に、その道の裏側に、平行して走る道があることを知っていた。ひとつの道がもうひとつの道と、どのようにつながっているのかを知っていた。自分がいま歩いている道と、その周囲に展開している風景を、実際にこの目で見定めながら、同時に、見えない裏道の風景を予測したり、想像することができたのである。<sup>3</sup>よく知る町を歩くとはこういうことだ。頭のなかに縮小された町全体が入っていて、そのうえで目の前に現れてくる風景を<sup>b</sup>カンジユしている。

自分の身体を何十倍にもふくらませたもの、それが暮らしている町の実感であり、同時にまた、自分が町を構成している細胞のかげらのひとつであることを、無意識のうちに感じている。

慣れない町では<sup>4</sup>こうした複合的な散歩ができない。道を歩けば、その道がすべてである。場所という場所はばらばらに点在していて、それらがどのようにつながりあっているのかが見えてこない。<sup>c</sup>ゲンゼンの細部しか手がかりがなく、関係や全体がわからない状態というのは、どんなものごとを把握する場合にも不安感をひとにもたらずのではないか。

5 こうしたときは、とにかく目印となるものにすがるしかない。あの黄色いビルが見えたら、そこを左へ曲がる。そしてひたすらまっすぐに歩く。すると、自動的に家へつく、というように。黄色いビルが倒壊したら、わたしは家へ帰れないのだ。実際、わたしは山の手に越してから、かなり長いあいだ、自分の家に帰るだけでけっこうなエネルギーを、シヨウモウしていた。人工的で合理的な町のつくりであった碁盤の目のなかに長年住んだことで、動物的な方向感覚が次第に鈍化してしまったのだろうか。単にわたしが、方向音痴だっただけなのかもしれないが。(中略)

以前、わたしの友人に、新しい記憶ほど剥がれ落ちてしまうという記憶障害を持っているひとがいた。(中略)

わたしの祖母の呆けも、自分の家に帰れなくなったところから始まっている。

祖母も友人も、どれほどに自分でもどかしく、ふがいなく、心もとなく、不安だったことだろう。あのときは、ただ困った状況としてとらえるだけで、彼らの不安そのものには目が向かなかった。

行きたい場所へ、行き着けない——いま思うと、6 彼らの不安は、わたしの不安そのものに思える。不安はすべて、未来を先取りした途上に生まれ、その意味で、生きることはそのまま丸ごと、「不安」そのものだ、とわたしは思う。

子供のころ、迷子になったことがある。夏の朝、家の前の道を、ひとりですんずんと進んでいた結果、とんでもないところへ出てしまったのだった。

気がついて見回した町並みは自分のまったく見知らぬ場所である。見知らぬひとが歩いている。見知らぬ自転車がとまっている。自分で勝手に歩いてきただけなのに、自分の帰るべき根元のようなのが、ぶつつんと音をたてて切れてしまったようだった。遠心力のような透明な力によって、リフジンに道端に捨てられたような気がした。わたしは、ひとりだった。あたたかい共同体からはじきだされて。こん棒で胸をつかれたような、激しい悲しみの感情がわいた。わたしは大声をあげて、泣いたのではなかったか。

今でも遊園地やデパートや公園などで迷子のアナウンスがなされると、7 その子供の不安が自分のなかで、同じくらいの大きさにふくらんでしまう。きっと誰かが迎えに来てくれるに違いないと思うが、そうしたアナウンスは、見つかりましたという結果までは流さない。とつさに脳裏に浮かぶのは、親から見捨てられた、永遠の迷子としての子供のイメージである。それが自分のなかの悲しみのようなものと共鳴する。

ここはどこ？ すべての迷子は、まずその疑問に射抜かれている。いつも暮らしている場所にいるとき、わたしはそんな質問をもったことがなかった。自分が生きている場所を見失う不安、それは自分自身を見失う不安のことなのかもしれない。ここはどこ？ というひとつの疑問は、わたしはだれ？ という次の疑問を容易に呼び出しそうな気配を持っている。

しかし、わたしは、自分が迷子になったあのときの、ひりひりとした、異様に新鮮な不安を、大人になった今、時々、味わいたいと思うことがある。見慣れたひと、見慣れた土地、いつもの習慣によって、かたちづくられた日常。それを不意に見失って、道の中央でボーゼンとしてみたい。迷子になることを恐れながら、同時に、迷子に期待する心がある。その心とは、いったい、なんだろう。どこから生まれてくるのだろうか。繋がらなければ生きていけないのに、繋がれば、その絆を切ってしまういたくなる。迷子というのは内的な危機なので、幼児のように泣き声をあげない限り、迷子であるかどうかは外側にはわからない。そう思って改めて眺めてみると、8 生きて

いるひとが、わたしも含めて、みんな迷子に見えてくる。

電車に乗っていて、知らない町を通りすぎるとき、知らない道が、一瞬、さっと目の端に入ることがある。いま、走り去る電車から目にしただけで、おそらく一生涯、縁のない道だろう。そこを歩いていくもうひとりの自分を、想像するのがわたしは好きだ。

このわたしとはまったく違う人生を持ったわたしが、そこで、生き、暮らしている。——そんな気がして、身体を電車に乗せたまま、心だけを、未知の道に歩かせてみる。

(小池昌代『黒雲の下で卵をあたためる』所収「道について」岩波現代文庫に拠る)

【問一】傍線 a・b・c・d・e のカタカナを漢字に直しなさい。

- |   |       |   |      |   |      |
|---|-------|---|------|---|------|
| a | ソウネン  | b | カンジュ | c | ゲンゼン |
| d | ショウモウ | e | リフジン |   |      |

【問二】傍線 1「単純で合理的な町の構造」は筆者の体にどんな変化をもたらしたか。文章の中から二十字前後でそのまま抜き出しなさい。

【問三】傍線 2「あるとき身体が感じたときとまどいと違和感」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 進むべき方向を見失って途方に暮れている自分が楽しむ余裕さえもないこと。
- 2 曲線の道がつくる土地の構造によって、方向感覚に大きなずれが生じたこと。
- 3 自分の生まれた町と、数年間暮らしている町の道の違いに混乱を生じたこと。
- 4 自分の進む方向と異なる場所に身体を運ぶ道の構造に疎外感を味わったこと。

【問四】傍線 3「よく知る町を歩くとはこういうことだ」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 自分の歩いている道と周辺の風景とを同時に察知することで、見知らぬ町とのつながりを予見してゆくこと。
- 2 実際に歩いている道の裏側に走っている道を予測することで、周辺に展開している風景を見定めてゆくこと。
- 3 見えない裏道の風景をさまざまに予測し、想像することで、目の前に現れてくる風景の周辺を確かめること。
- 4 ひとつの道と裏側にある道との連携を知覚し、目の前の風景から見ることはない風景に思いをめぐらすこと。

【問五】傍線4「こうした複合的な散歩」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 知っていることと知らないことを同時に結びつける機能が道にはあるとの二重性を理解せずにする散歩。
- 2 自分の体全体で町に暮らす感覚を深く受けとめながら、場所相互の関係性をよく把握しないままする散歩。
- 3 町の全体像をよく知り、なじんでいながら、身体的には町の微細な一部分にすぎないと感じる状態の散歩。
- 4 歩くことで道のつながりや風景をさまざまに窺う一方で、町の構成要素としての細胞を自然と感じる散歩。

【問六】傍線5「こうしたとき」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 点在于る場所と場所のつながりが理解できない不安感から、当面は目にする建物から目的地をめざすとき。
- 2 目印となる建物が失われたら、目的地に到達することはできないとの強い不安感を感じて歩き続けるとき。
- 3 目に見える場所が目的地とどのようなふうにつながっているか、その関係を見失って心の安定が得られないとき。
- 4 今、歩いている場所がどこなのか、全体の中の位置を見定めるようとする余り、安心感を獲得できないとき。

【問七】傍線6「彼らの不安は、わたしの不安そのものに思える」の説明として適切な一文を文章の中から抜き出し、最初と最後の言葉を五文字ずつ記しなさい。(句読点は含まない)

【問八】傍線7「その子供の不安」の状態の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 目に見えない力によって、それまで生きていた世界から突然切り離されて、見知らぬ場所に居る状態。
- 2 迷子のアナウンスによって、自分が迷子になったことを感じながら、親から見捨てられたと思う状態。
- 3 広い遊園地の中で迷子になっていることを誰も知らないとする感情が、心の中で大きくふくらむ状態。
- 4 ひとりで歩いてきた結果、それまでとは異なる場所に来てしまった自分の行動をひそかに悔やむ状態。

【問九】

傍線8 「わたしは、自分が迷子になったあのときの、ひりひりとした、異様に新鮮な不安を、大人になった今、時々、味わいたいと思うことがある」の理由説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 迷子になった時の悲しみの感情を大人になった今、振り返ることが人との繋がりを思う契機になるから。
- 2 今、生きている人生とは全く違う未知の「わたし」と遭遇し、生き直す喜びが待っていると考ええるから。
- 3 決まりきった日常の場所から切り離されることで、自分とは何者かという根元的な問いに出会えるから。
- 4 見知らぬ場所に居る不安は、日常では出会うことのできぬ人たちとの新しい関係を作ることになるから。

【問十】

傍線9 「生きているひとが、わたしも含めて、みんな迷子に見えてくる」の説明として適切なものを次の選択肢から選び、符号で答えなさい。

- 1 自分がよく知っている日常生活や人間関係から切り離されている不安感を他の人に告知することができないでいる。
- 2 今の生活とは違う人生があることを期待しながら、人との繋がりの中で生きる道が見えない不安を誰も抱えている。
- 3 変わることをない日常生活の中で多くの人と繋がっていないながら、まわりから理解されない孤独感を誰も持っている。
- 4 他の人びとと一緒にいなければ生きられないが、その絆を切りたい思いもある。この心理的矛盾の中で迷っている。

(一般) 静岡市立静岡看護専門学校

令和5年度生入学試験問題  
(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ)

※答えは全て解答用紙に記入すること

受験番号

氏名

第1問 次の対話文を読んで、設問に答えなさい。

*Ryo, a foreign student studying in the UK and his host mother Jackie are talking after dinner:*

Ryo: Thanks, Mrs. White. That was delicious.

Jackie: Just 1. \_\_\_\_\_ me Jackie, Ryo. Oh, did you like the novel I lent you?

Ryo: Yes, thank you. I'm still reading it. It's fascinating but a bit 2. \_\_\_\_\_ in parts.

Jackie: Right. I thought it would be a bit challenging but I hope it's 3. \_\_\_\_\_ you with your English.

Ryo: Yes, it is. I have to read lots of textbooks for my classes, so it's good to read something completely 4. \_\_\_\_\_.

Jackie: That's what I thought. Actually, they've 5. \_\_\_\_\_ the book into a film, and it's on Netflix. After you've finished the book it might be fun to watch the film.

Ryo: Good idea. I love watching movies 6. \_\_\_\_\_ but it's not the same as going to the movie theater. I hear they're opening up again so I really like to 7. \_\_\_\_\_.

Jackie: Oh yes, I love a good film. Recently I went to see "The Father" with Anthony Hopkins. He is a brilliant actor.

Ryo: Ah, yes. I've 8. \_\_\_\_\_ of the movie. It deals with a heavy topic like aging and losing memories, doesn't it? I like those 9. \_\_\_\_\_ of movies.

Jackie: Me, too. I remember seeing Hopkins on stage many years 10. \_\_\_\_\_ at the National Theatre in London. I liked to go to plays and musicals very 11. \_\_\_\_\_ in those days. Now I help out with the local amateur dramatics society. We do theatre performances for fun. You should come see us 12. \_\_\_\_\_ time we have a show.

Ryo: I'd love to.

(Adapted from: James C. House & Michiko Miyoshi. 2022. *Britain Today: Culture, Society and History*. Shohakusha)

設問 1 本文中の下線部 1～12 に入れるのに最も適切な語をそれぞれ下のア～ウの中から 1 つ選び記号で答えなさい。

- |                 |              |             |
|-----------------|--------------|-------------|
| 1. ア. call      | イ. give      | ウ. tell     |
| 2. ア. dangerous | イ. difficult | ウ. longer   |
| 3. ア. for       | イ. helping   | ウ. taught   |
| 4. ア. different | イ. difficult | ウ. done     |
| 5. ア. closed    | イ. made      | ウ. opened   |
| 6. ア. before    | イ. online    | ウ. together |
| 7. ア. go        | イ. talk      | ウ. work     |
| 8. ア. fond      | イ. heard     | ウ. spoken   |
| 9. ア. fans      | イ. kinds     | ウ. times    |
| 10. ア. ago      | イ. before    | ウ. later    |
| 11. ア. good     | イ. much      | ウ. well     |
| 12. ア. first    | イ. next      | ウ. short    |

設問 2 次の問いに、10～15 語程度の英文で答えなさい。

What kind of movie do you like to watch and why?

第 2 問 次の 1～10 の英文の下線部に入れるのに最も適切なものを下のア～ウから 1 つ選び記号で答えなさい。

- Many people get nervous when talking to the \_\_\_\_\_ sex.  
ア. only                      イ. opposite                      ウ. similar
- Fans look forward to \_\_\_\_\_ Ed live in Japan again someday.  
ア. catch                      イ. see                      ウ. seeing
- Otani is so insanely talented. I wish I \_\_\_\_\_ special like him.  
ア. am                      イ. have                      ウ. was
- We're going to pull your tooth out. \_\_\_\_\_ your hand if it hurts.  
ア. Raise                      イ. Rise                      ウ. Take
- We don't \_\_\_\_\_ how much the tickets cost. We just need to be there right away.  
ア. care                      イ. get                      ウ. want



6. Have you seen this video on my YouTube channel? I'm sure you'll laugh to \_\_\_\_\_.  
ア. dead                                  イ. death                                  ウ. died
7. King Charles III was kissed on \_\_\_\_\_ by a royal fan during his first walk outside Buckingham Palace.  
ア. her lips                                  イ. his hand                                  ウ. the cheek
8. Shizuoka City, the plastic model capital of Japan, ships more plastic models than \_\_\_\_\_ else in Japan.  
ア. anyone                                  イ. anywhere                                  ウ. everywhere
9. This is the final boarding call for passengers John and Staci Morgan flying to Shizuoka on Flight 164. Please go to Gate 14 immediately. The doors of the plane will close \_\_\_\_\_ five minutes. Thank you.  
ア. for                                  イ. in                                  ウ. on
10. A: Oh, I love that dress! Don't you want to \_\_\_\_\_ it on?  
B: Not for me. Might be perfect for you though!  
ア. carry                                  イ. pass                                  ウ. try

第3問 次の2つの対話文の下線部 a~d に適切な表現を補い、続く日本語の文と同様の内容になるように英文を完成させなさい。

1. A: I don't a. \_\_\_\_\_ to help me. I can handle it myself.  
[手出ししないでね。一人でできるから。]  
B: Really? Don't b. \_\_\_\_\_ what happened last time you said that?  
[本当ですか。前に同じこと言ってどうなったか覚えてないんですか。]
2. A: You look miserable. What's going c. \_\_\_\_\_ you?  
[ひどい顔してるね。どうかしたの?]  
B: I got d. \_\_\_\_\_ last night. The dog next door was barking all night.  
[昨日の夜、眠れなくてね。隣の犬が一晩中吠えてたんだ。]

(一般) 静岡市立静岡看護専門学校

令和5年度生 入学試験問題 (数学 I・数学 A)

受験番号

氏名

注意事項

1. 解答は、答だけを別紙の解答用紙に記入して下さい。
2. 計算には別紙の計算用紙を使い、計算用紙は持ち帰って下さい。
3. 問題は、声を出して読むはいけません。

問題

1 次の (1) ~ (6) に答えなさい。

(1)  $(a + b - c)^2$  を展開せよ。

(2)  $\frac{1}{\sqrt{5}+2} - \frac{1}{\sqrt{5}-2}$  を計算せよ。

(3) 不等式  $3(x - 2) \leq -2(x + 1)$  を解け。

(4) 2次関数  $y = x^2 + 4x + a$  が最小値 1 をとるとき、 $a$  の値を求めよ。

(5)  $\triangle ABC$  において、 $AB = 8$ ,  $BC = 13$ ,  $CA = 7$  であるとき、 $\angle A$  の大きさを求めよ。また、 $\triangle ABC$  の面積  $S$  を求めよ。

(6) 下の 8 個の数値データは左から小さい順に並んでいる。中央値が 5.0 で、平均値が 6.25 のとき、 $a$  と  $b$  との数値を求めよ。

1.1, 3.8, 4.2,  $a$ , 5.3, 8.9, 10.8,  $b$

選択問題 2, 3, 4 につづく

## 選択問題

次の問題 **2**, **3**, **4** の中から、2 題を選択して解答しなさい。

**2** 赤球 6 個と白球 4 個が入っている袋から、同時に 3 個の球を取り出すとき、次の確率を求めよ。

- (1) 3 個とも同じ色である確率。
- (2) 3 個のうち、赤球が 2 個以上である確率。

**3** 次の (1), (2) に答えよ。

- (1) 7128 を素因数分解せよ。
- (2) 7128 の偶数である正の約数の個数を求めよ。

**4** 次の (1), (2) に答えよ。

- (1) 正八面体の頂点の数  $v$  と辺の数  $e$  とを求めよ。
- (2) ある正多面体の頂点の数は辺の数より 10 だけ少ない。この正多面体の面の数  $f$  を求めよ。